ほうでえ~

ありゃ~のう

周防大島町の話題

10歳の節目に 2分の1成人式



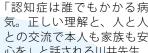
▲まぁしぃの提案で全員ステージへ。みんなで365歩のマーチを歌いました。

1成人式が挙行されました。 2 月 16 H 大島文化センターにおいて、 2分の

さんや建築家、看護師や薬剤師になりたいなど、 将来の夢を元気よく発表していました。 や漁師を継ぎたいという子供たちをはじめ、 対象に行っているもので、 など歌を交えて、子供たちにエールを送りました。 ミュージシャン、マウンテンマウスのまぁしぃ(中 谷昌史さん)もお祝いにかけつけ、自身の体験談 人が発表しました。この中で、 また、山口ふるさと大使を務める安下庄在 これは10歳の節目を迎えた町内の小学4 将来の夢や目標を一人 お父さんのお店 住



と話される川井先生





◀大勢の方が聴講に訪れました

認知症の人も安心して暮らせるまちに

ではない」とし、

であり、認知症の方も安心して暮らせるまちづくり

予備軍といわれている現状から「認知症はひとごと

「認知症は地域で考えていく問題

川井先生は65歳以上の4人に1人が認知症とその

お話」をテーマにご講演いただきました。

元晴先生をお迎えし、「ひとごとではない認知症

[大学大学院医学系研究科神経内科学准教授の川井講師に山口県の認知症の人と家族の会の代表で山

町認知症講演会を開催しました。

2月4日、

大島文化センターにおいて、

周防大島

すとても有意義な講演会となりました。 超える参加者も認知症を自分自身のことと見つめ直 を目指して、 **大切」と話されました。** また、認知症の症状や経過、 事例を交えて具体的に紹介され、 地域で認知症の人を支えていくことが その対処方法につい 350人を